

図解する

解答

答

★この問題で問われていること

説明的な文章を読んで、次のことができるかどうかを確認するための問題です。

- 必要な情報を収集・整理して、自分の考えを明確に表すこと。
- 文章から読み取ったことを基に、知識や体験と関連付けて自分の考えをまとめること。

身に付けると…

目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えをもつことができるようになります。

〔解答と解説〕

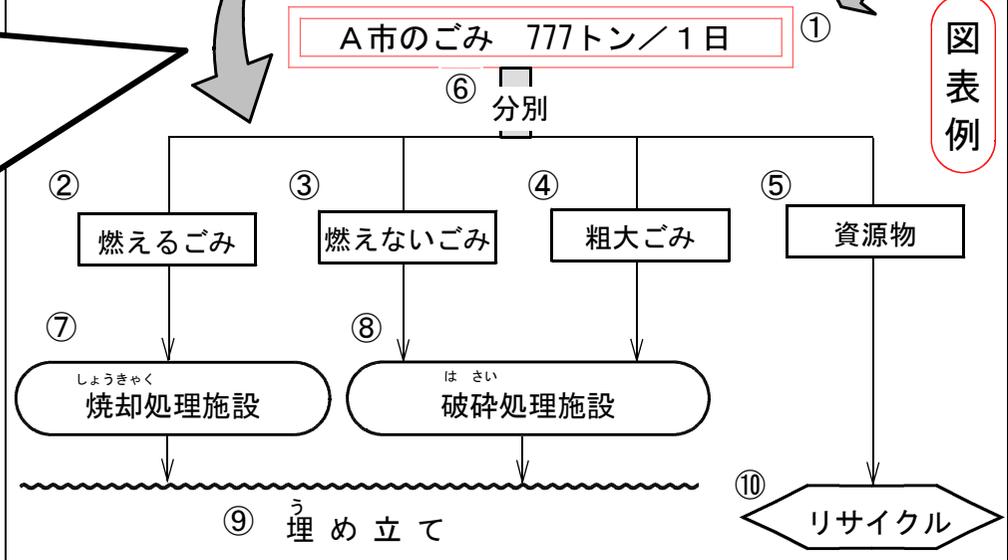
問一

☆ごみの収集と処理について

現在、A市の市民一人が一日に出すごみの量は、およそ八百九十五グラムです。A市全体では、家庭などから一日におよそ七百七十七トンのごみが出されています。

A市の規定では、家庭や会社などから出されたごみは、「燃えるごみ」③「燃えないごみ」④「粗大ごみ」⑤「資源物」⑥に分別されます。紙くずや生ごみなどの「燃えるごみ」⑦は、焼却処理施設に運ばれます。また、「燃えないごみ」や「粗大ごみ」⑧は、破碎処理施設に運ばれます。A市では、これらのごみをそれぞれの処理施設で燃やしたり細かく砕いたりしたあと、埋め立てています。「資源物」⑩は、空き缶や空き瓶、古紙などで、これらはリサイクルされています。出されるごみの量が多くなりすぎると、処理が間に合わなかったり、埋め立て地が足りなくなったりする心配が出てきます。

図表例



キーワードとなる①～⑩の言葉を抜き出し、その関係を矢印ややく囲みを使って分かりやすくまとめます。

問一

(例) 私たちができることは、まず、ごみそのものの量を減らす努力をすることです。そして次は、ごみを分別することによって、資源としてのリサイクルを考えることです。ごみの処理は、大きな問題です。ごみか資源かは考え方によっても変わります。一人一人が意識をもって生活し、ごみについて考えることが必要だと私は考えます。

※ごみの収集と処理についての自分なりの意見を書きましょう。また、スピーチ原稿であるため、話し言葉で書くようにしましょう。